

ガイドライン案に関する Public Comment の実施について

合同ガイドライン委員会
委員長 清川 兼輔

1. 意見募集対象

日本形成外科学会、日本創傷外科学会、日本頭蓋顎顔面外科学会の各学会におけるガイドライン案に対して、会員の皆様からのご意見を募集いたします。大幅な変更は致しかねますが、ご自由にご意見をご記入ください。お送りいただいたご意見は審議の参考にさせていただきます。各学会の対象項目につきましては次頁以降をご確認ください。

2. ガイドライン案、関連資料および意見書の掲載

実施する項目について、日本形成外科学会ホームページにて掲載いたします。

■掲載ページ URL

http://www.jsprs.or.jp/member/joint_committee/pc_list.html

「ホームページ TOP」ページ上の**※Public Comment (意見募集) について※**をクリック
>「ガイドライン案に関する Public Comment の実施について」ページ上の**案件募集案一覧**をクリック
の遷移で、上記の掲載ページ URL へリンクいたします。

なお、閲覧にはユーザー名とパスワードが必要となり、以下の内容にてご連絡いたしております。

- ・各学会事務局へメールアドレスを登録されている会員の方へメール配信
- ・日形会誌第 32 巻第 2 号の会告に掲載

上記内容でもユーザー名・パスワードが確認できない場合は、日本形成外科学会事務局(03-5287-6773)までご連絡ください。ご連絡いただいた際に会員確認をさせていただきます。非会員の方へはお伝えできませんので、ご了承ください。

3. 意見募集期間

提出されたガイドライン案は、順次毎月 1 日と 15 日にホームページに掲載していく予定です。各項目ごと、掲載開始から約 1 ヶ月で意見募集は終了いたします。なお各学会事務局へメールアドレスを登録されている会員の方には、パブリックコメントを開始する対象の項目についてご案内のメールを送信予定です。

掲載内容は、「ガイドライン案」、「参考資料*」および「意見書」です。

*項目によって参考資料がない場合もあります

4. 意見提出方法

ホームページ上の意見募集案件一覧ページに掲載されている「意見書」の指定フォームに入力してください。入力後は入力いただいた意見書ファイルをメールに添付の上、下記の合同ガイドライン委員会へ、送信してください。

注 1) いただきましたご意見の収集・整理の便宜のため、**提出方法はメールのみ**とさせていただきます。

FAX、電話でのご意見は受け付けません。

注 2) お送りいただきましたご意見に対する個別の対応はいたしません。

【意見書送付先】

合同ガイドライン委員会
委員長 清川兼輔 宛
E-mail: prsmf@med.kurume-u.ac.jp

■日本形成外科学会ガイドライン

[01]血管腫・血管奇形（厚労省）

01. 乳児血管腫
02. 毛細血管奇形
03. リンパ管奇形
04. 静脈奇形
05. 動静脈奇形

[02]皮膚軟部腫瘍

06. 上皮系皮膚良性腫瘍
07. 非上皮系良性腫瘍
08. 悪性黒色腫（メラノーマ）
09. 有棘細胞癌
10. 基底細胞癌
11. 乳房外パジェット病

[03]乳房再建

12. 乳房再建

[04]口唇顎口蓋裂その他の顔面先天異常

13. 口唇裂
14. 口蓋裂、顎裂
15. その他の顔面先天異常

[05]顔面神経麻痺

16. 新鮮麻痺
17. 陳旧麻痺

[06]母斑、色素性疾患（レーザー）

18. 扁平母斑（遅発性含む）
19. 色素性母斑
（先天性および後天性母斑細胞母斑含む）
20. 太田母斑
21. 蒙古斑（異所性含む）
22. 外傷性色素沈着症（刺青含む）
23. 色素斑（先天性、老人性含む）

[07]耳介の先天異常

24. 小耳症
25. 埋没耳
26. 立ち耳
27. 折れ耳
28. 耳瘻孔（耳鼻科との境界領域として）

[08]眼瞼下垂症

29. 先天性眼瞼下垂症
30. 後天性眼瞼下垂症
31. 眼瞼下垂症以外の開瞼障害

[09]漏斗胸

32. 漏斗胸

[10]眼瞼

33. 眼瞼内反症
34. 内眼角贅皮
35. 瞼裂狭小（症候群）

[11]臍ヘルニア

36. 臍ヘルニア
37. 臍突出症
38. 臍欠損

[12]四肢の先天異常

39. 合指（趾）症
40. 多指（趾）症
41. 裂手（足）症
42. 絞扼輪症候群

[13]頭頸部再建

43. 口腔
44. 中咽頭
45. 下咽頭・頸部食道
46. 上顎
47. 下顎
48. 頭蓋底
49. 頭蓋

[14]四肢の再建

50. 四肢の皮膚・軟部組織欠損
51. 四肢の骨欠損
52. 手指欠損

[15]殿部会陰部の再建

53. 殿部・会陰部の皮膚欠損
54. 陰茎・陰囊欠損
55. 膣・外陰欠損
56. 骨盤内死腔
57. 性同一性障害

[16]腋臭症

58. 腋臭症

■日本創傷外科学会ガイドライン

[17]慢性創傷

59. 胸骨骨髓炎・縦隔炎
60. 静脈性うっ滞性潰瘍
61. 糖尿病性潰瘍
62. 虚血性潰瘍
63. 膠原病性潰瘍
64. 放射線潰瘍

[18]ケロイド肥厚性癬痕、癬痕拘縮、 顔面の癬痕形成

65. ケロイド(keloid)
66. 肥厚性癬痕(hypertrophic scar)
67. 癬痕拘縮 (scar contracture)
68. 露出部位の癬痕
(キズアト) (scar in the exposed area)

[19]急性創傷

69. 切創, 裂創, 擦過創 (汚染のない創)
70. 挫滅創 (汚染創)
71. 皮膚欠損創, 剝脱創
72. 切断創
73. 動物咬傷

[20]感染創

74. 感染創の基本事項
75. 蜂窩織炎
76. 壊疽性筋膜炎 (フルニエ壊疽)
77. ガス壊疽
78. 骨髓炎
79. トキシックショック症候群
80. 陥入爪・巻き爪

■日本頭蓋顎顔面外科学会ガイドライン

[21]顔面外傷

81. 上顎骨骨折
82. 下顎骨骨折
83. 頬骨骨折
84. 眼窩底骨折
85. 鼻篩骨骨折

[22]顔面変形

86. 顔面変形の診断
87. 上顎後退症
88. 下顎後退症
89. 下顎前突症

[23]頭蓋骨早期癒合症

90. 斜頭蓋
91. 長頭蓋
92. 三角頭蓋
93. 短頭蓋
94. アペール
95. クルーゼン